

連絡先：物流・自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
TEL：03-5253-8111 内線42361
アドレス：<https://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和6年11月5日

リコール届出番号	5568	リコール開始日	令和6年11月6日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 渡部 克明 問い合わせ先：カスタマーコミュニケーションセンター 0120-090-819		
不具合の部位（部品名）	動力伝達装置（クラッチプレート）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	動力伝達装置において、クラッチプレートの管理方法が不適切なため、クラッチプレートに残留した防錆油がフリクションプレートの摩擦材の摩耗粉と混ざり、運転時に熱が加わることで粘着性のある物質が生じ、排出されないことがある。そのため、クラッチレバーを握っても動力伝達が切れず、最悪の場合、停車時に車両が前進するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、クラッチプレートを対策品と交換するとともにフリクションプレートを新品と交換する。		
不具合件数	71件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車特定整備事業者等：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・弊社のインターネットホームページに掲載する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	8BL-DM13J	「TENERE700」	DM13J-000708～DM13J-001688 令和5年1月20日～令和6年8月5日	981台	
	8BL-RM41J	「XSR700」	RM41J-000928～RM41J-001944 令和4年12月13日～令和5年11月14日	872台	
	8BL-RM33J	「MT-07」	RM33J-001560～RM33J-002547 令和4年12月5日～令和6年7月31日	916台	
	（計3型式）	（計3車種）	（製作期間の全体の範囲） 令和4年12月5日～令和6年8月5日	（計2,769台）	

（備考）リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。

交換修理用部品として出荷し、組付けられた車両が特定できないもの

対象の部品名称	部品番号	対象部品の出荷期間	対象部品数	備考
プレート, クラッチ 2	5VY-16325-10	令和5年2月10日～令和6年8月30日	3, 569個	「TENERE700」 「MT-07」 「XSR700」
クラッチプレートキット	1WS-W001G-00	令和5年2月11日～令和6年2月26日	26個	
クラッチプレートキット	1WS-W001G-10	令和5年5月19日～令和6年8月22日	93個	
		合計	3, 688個	

交換修理用部品が組付けられた車両は、同様の改善を実施する。